

CEFR-J レベル

A2.1

技能

Writing

Can Do descriptor

日常的・個人的な内容であれば、招待状、私的な手紙、メモ、メッセージなどを簡単な英語で書くことができる。

テスト・タスク

あなたは今風邪で学校を休んでいます。あなたのクラスのカナダ人交換留学生 Emily が、以下のようなメールを送ってくれました。メールを読んで、Emily の行為と提案に触れながら、返信メールを書きなさい。

Hi! Are you all right?

Let me tell you about today's English class. We finished reading the story in Lesson 4 today. We'll start reading the story in Lesson 5 in the next class. I got a worksheet for the new lesson for you. I'll give it to you when you come to school.

In America, we have chicken soup when we have a cold. How about asking your mother to cook it for you?

I hope you get well soon.

Emily

解答例 (B 評価)

(Dear Emily,)

Thank you very much for the worksheet. You are very kind. Yes! I like chicken soup, but my mother doesn't cook it. She will cook miso soup for me. I will eat it tonight. I am sure it make me better. Bye.

採点基準 (B 評価=該当レベルに到達)

A: メール返信の体裁が整っている。「行為 (ワークシートをとっておいてくれた)」と「提案 (スープを作ってもらったらという提案)」に関する内容以外 (例: お返しに\*\*\*するよという約束、など) が入っている。

B: 「行為 (ワークシートをとっておいてくれた)」と「提案 (スープを作ってもらったらという提案)」に関する内容が書かれている。エラーがあったとしても、意味は阻害されないものである。

C: 「行為 (ワークシートをとっておいてくれた)」と「提案 (スープを作ってもらったらという提案)」に関する内容のいずれか (あるいは、両方とも) 書かれていない。この2点を書こうとしているが、意味を阻害するエラーが見られるため、内容が伝わらない。

開発段階: 第1期 (作成) 第1期 (実施) 第1期 (分析)

メモ:

開発担当者: ライティンググループ